

第 28 期
貸 借 対 照 表

2025年 3月31日現在

株式会社イノ・メディアプロ

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	413,232	流 動 負 債	71,475
現金及び預金	168,963	買掛金	24,040
売掛金	221,764	未払金	2,574
商品	8,296	未払消費税等	12,905
仕掛品	191	未払法人税等	381
繰延及び前払費用	13,899	未払費用	11,101
未収収益	10	リース債務	1,461
未収入金	375	預り金	1,628
預け金	20	賞与引当金	16,745
貸倒引当金	△288	その他仮受勘定	641
固 定 資 産	120,223	固 定 負 債	97,105
有形固定資産	76,060	リース債務	665
建物付属設備	44,941	退職給付引当金	70,980
構築物	154	役員退職慰労引当金	25,460
機械装置	45		
車両運搬具	0		
器具・備品	29,003	負 債 合 計	168,580
リース資産	1,917	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	4,635	株 主 資 本	364,875
電話加入権	1,633	資 本 金	50,000
ソフトウェア	3,002		
 		利 益 剰 余 金	314,875
投 資 そ の 他 の 資 産	39,528	利 益 準 備 金	1,800
差入敷金保証金	14,802	そ の 他 利 益 剰 余 金	313,075
長期前払費用	19	繰越利益剰余金	313,075
繰延税金資産	24,707		
		純 資 産 合 計	364,875
資 産 合 計	533,455	負 債 ・ 純 資 産 合 計	533,455

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産

商品	先入先出法による原価法
仕掛品	個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 (リース資産を除く) 定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産 定額法を採用しております。
- (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しているほか、個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。
- (3) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しております。
- (4) 役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額により計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
- (2) グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。

(注) 貸借対照表、損益計算表及び株主資本等計算書記載金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。0は千円未満四捨五入により金額の表示のない場合を示し、－は該当事項がないこと示しております。